



2014年12月期 第2四半期 業績概要

2014年8月14日
株式会社SmartEbook.com
証券コード：2330

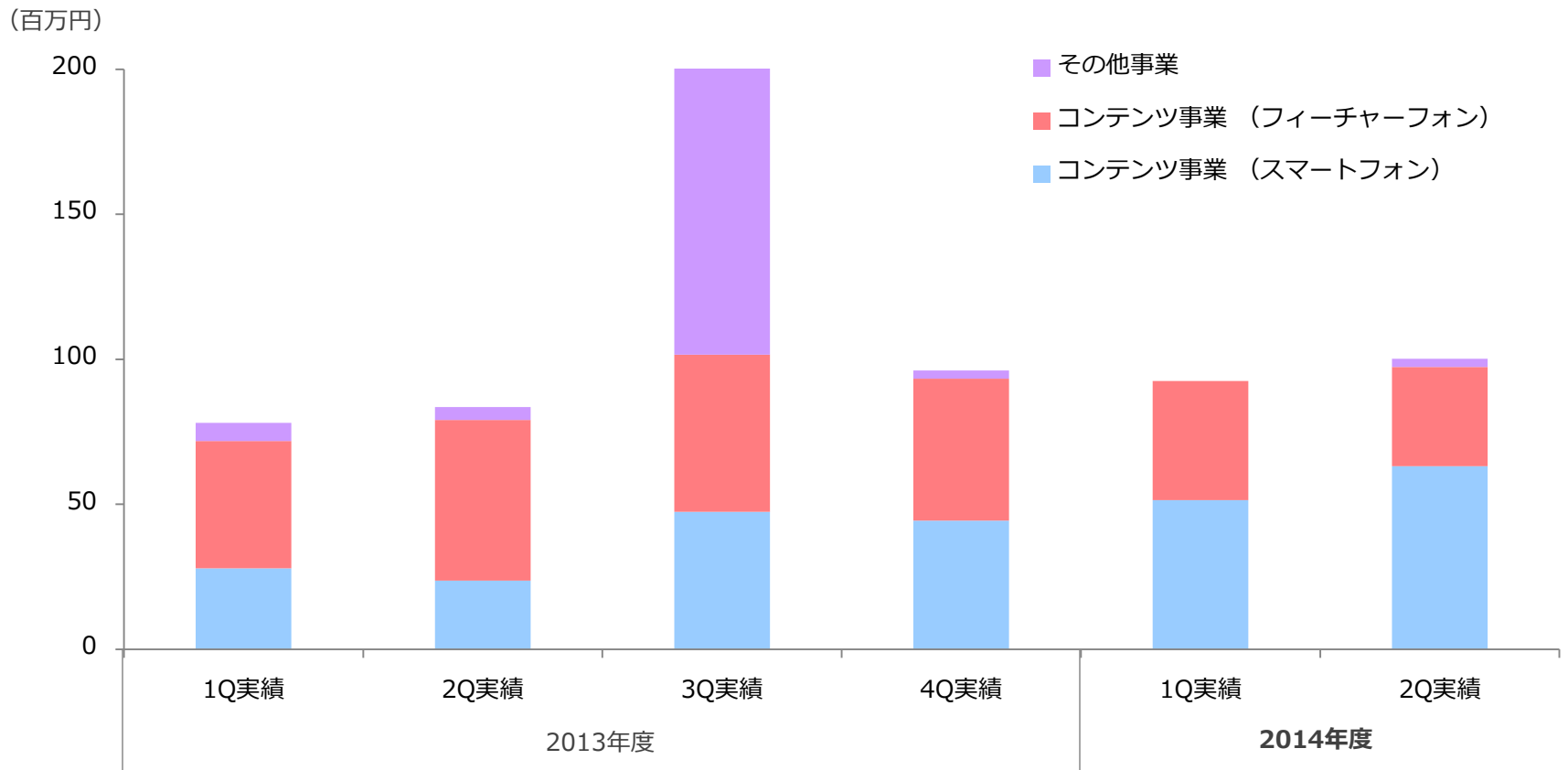
**2014年12月期
第2四半期
業績概要について**

安定した収益の確保及び当面の採算性を重視し、 サービスの統廃合、海外サービスの閉鎖を実施

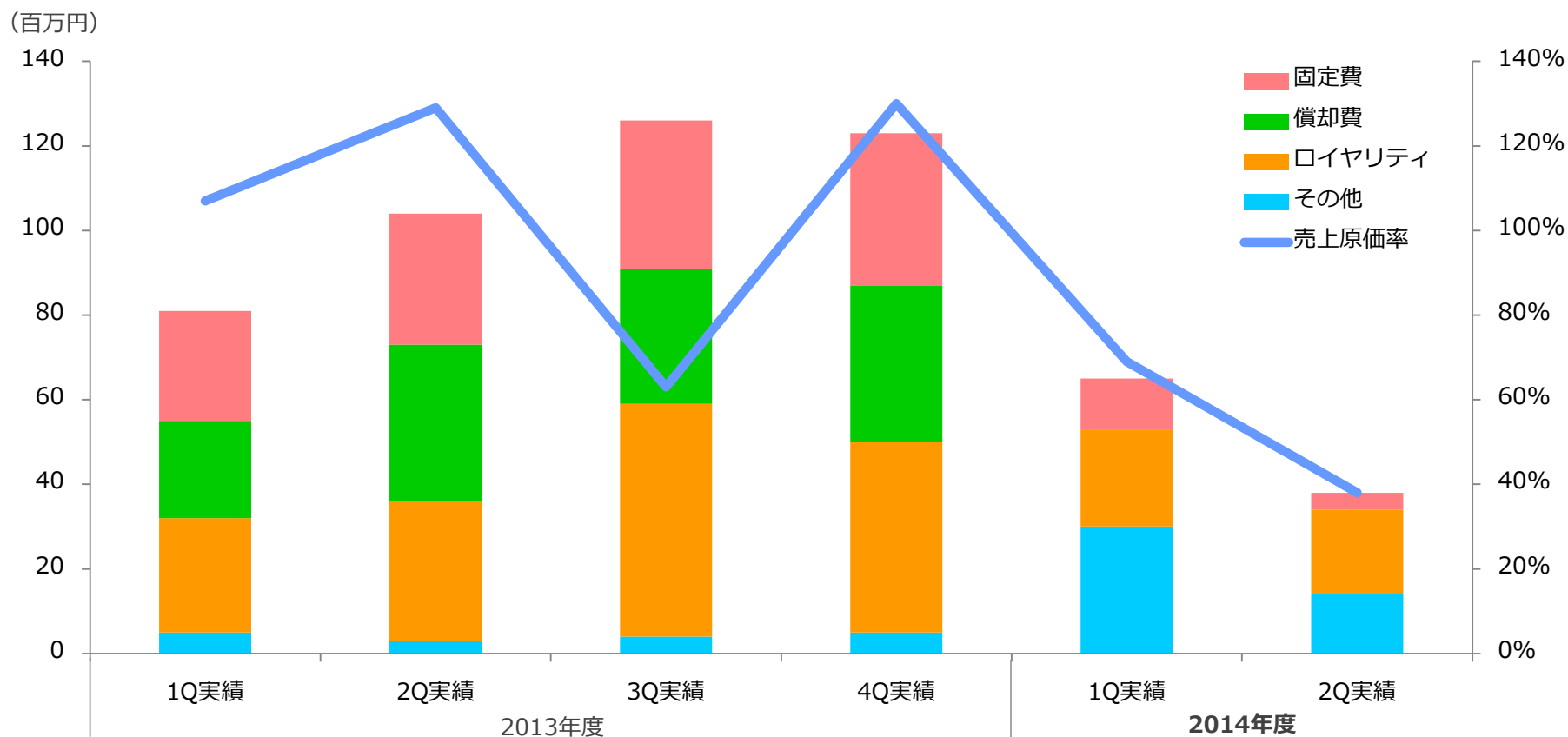
	2014年度 第2四半期	2013年度 第2四半期	増減率 (%)	主な要因・傾向
売上	100	84	+19%	国内サービスにおいて効率的なプロモーションに特化し、スマートフォン売上は微増
売上総利益	59	▲24	+346%	サービスの統廃合にて従前原価の削減を実現しつつ、更なる原価削減を目的とした他社システムの導入を6月に実施し、それに伴う新規での開発費用が発生（一括計上）
販売管理費	246	404	▲39%	海外事業における大幅なコスト削減に成功したが、国内プロモーションは優良なプロモーションを拡大した為、増加
営業利益	▲187	▲428	+56%	プロモーションを見直し、徹底したコスト削減を行ったが、現段階においては減収・減益 統廃合を行ったサイトのソフトウェアを一括計上し、その他の販売管理費の効率化に伴う解約違約金が発生した為減益
経常利益	▲185	▲449	+59%	
当期純利益	▲257	▲456	+44%	

(百万円)

スマートフォンの国内サービスは有料会員数が増加、 当四半期売上高100百万円、前年同期比+19%



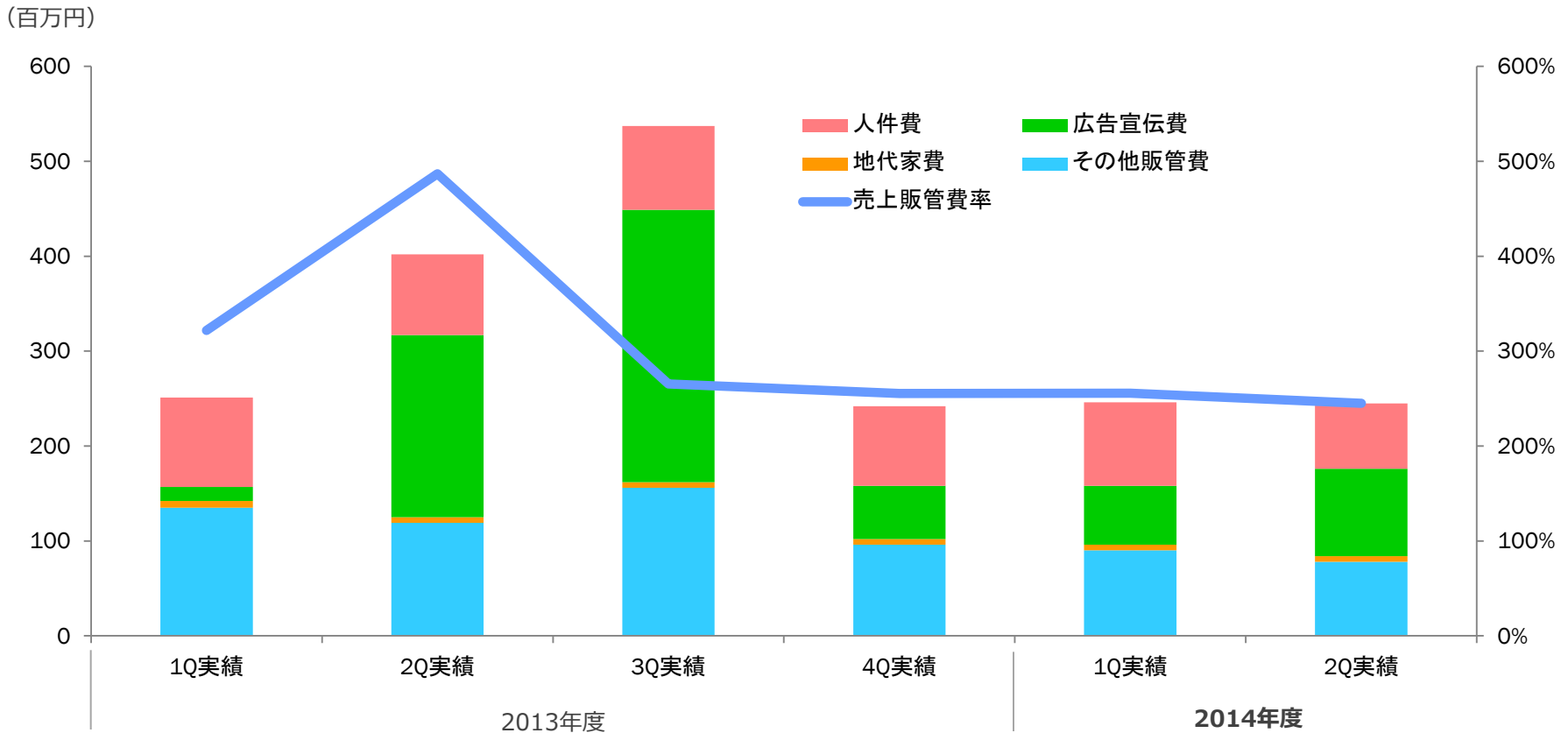
サービス統廃合・海外サービスの閉鎖により原価を削減 当四半期売上総利益59百万円、前年同期比 +346%



※2014年6月にシステム切替コスト発生（一括計上）

販売管理費の推移

業務全般の効率化を図り、徹底したコスト削減を実施
当四半期販売管理費245百万円、前年同期比▲39.1%



—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。

実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。

かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。



株式会社SmartEbook.com